



第10号

公園づくり ニュース

©八恵子/Yaeko Project

ホームページ <http://www.city.setagaya.tokyo.jp/030/d00019688.html>

このニュースは、(仮称) 二子玉川公園の公園づくりに関する情報を発信するものです。

今号の主な内容

- 「植栽」「遊び場」「健康」のまとめワークショップを開催(1ページ)
- 健康づくりのための公園ワークショップをおこないました。(2・3ページ)
- 公園外周の道路工事を進めています。(4ページ)

※公園ができるまでをわかりやすく伝える、子ども向け「こうえんニュース7」を折り込んでいます。

「植栽」「遊び場」「健康」のまとめワークショップを開催

今年度
最終回!!

公園の設計に向けた1日完結型のワークショップの第4弾をおこないます。

今回のワークショップは、今までおこなった3回のワークショップを「誰もが一緒に利用できる」という視点でまとめていきます。また、公園完成後も公園をさらに良くするための住民の関わり方について考えます。多くのご参加をお待ちしています。

開催日時: 12月18日(土) 午前10時～午後0時30分(午前9時45分から受付開始)

会場: 日本菓子専門学校(上野毛2-24-21)

参加には事前の申し込みが必要です!

申し込み方法:

二子玉川施設整備課へ電話またはファクシミリ(必ず、住所・氏名・電話番号・保育希望の有無をご記入ください)でお申し込みください。

電話: 5432-2513 FAX: 5432-3107

※電話でのお申し込みは、平日(月～金)の午前8時30分から午後5時までをお願いします。

※**ワークショップ当日(12月18日)の連絡先 080-1128-9034**

※**会場には駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。**

締切日: 12月13日(月)午後5時まで



健康づくりのための公園ワークショップをおこないました。(10月30日 土曜日)

今年度、3回目の(仮称)二子玉川公園ワークショップをおこないました。当日は、台風が関東地方に接近するという悪天候にもかかわらず、16名の方にご参加いただきました。

話し合いでは、テーマが「健康づくり」ということもあり、体力づくりだけでなく、心も健康になるためにはどんな公園にしたらいいか等、数多くのご意見をいただきました。

当日の様子

作業1

参加者みなさんの健康志向を確認するために、「私の健康法」「私の癒される場所」を記入してもらい、自己紹介を兼ねて発表しました。

以下がみなさんの結果です。(複数回答あり)

みなさんの健康法は…?



なかにはこんなひとも…



【その他】

- ・お風呂
- ・食べ過ぎない
- ・テニス…等

どんなところで癒されるの?



【その他】

- ・温泉
- ・テレビの前
- ・トイレ
- ・布団の中
- ・公園
- ・田舎
- ・絵を描いているとき…等

まとめ

- ・健康法は、散歩・歩くやジョギング、ストレッチなどの容易にできる(道具を使わない)ものが多く、また、寝る、お風呂などの休息という意見も多くありました。
- ・癒される場所は、屋外空間と室内空間がほぼ半数でした。また、屋外空間の内訳をみると“自然の中”が最も多く、自然への欲求が強いことがうかがえました。

作業2

2グループにわかれて、『憩う』『体をうごかす』『歩く・走る』をテーマに、「あんなことがしたい!こんなものがあると便利・必要」といった意見をイラストでまとめ、最後に発表しました。



『憩う』

- ・みんなで集えて、お弁当を食べられるところがほしい
- ・ベンチのそばには実のなる木、香りのある木がほしい
- ・車イス、ベビーカーと並んで座れるベンチがほしい
- ・走った後は芝生で横になりたい
- ・ベンチでゆっくり本を読みたい
- ・ベンチのペンキ塗りなどの補修を住民の手でおこなう
- ・景色を眺めながら休みたい 花を育てたい
- ・大人が1人で来てもゆっくりくつろげる公園がほしい
- ・子どもに目が届くところでやすみたい …等



『体をうごかす』

- ・運動遊具は使いたくなるような配置が必要
- ・ゴムやウッドチップのような足腰に優しい素材がいい
- ・外でゆったりヨガやストレッチがしたい
- ・夏は日陰の下で運動がしたい
- ・ラジオ体操や、お祭り等のイベントがしたい …等



『歩く・走る』

- ・多摩川河川敷のサイクリングコースと公園の連携が必要
- ・夜も安全にジョギング等で使える公園にしたい
- ・散策する人・走る人、レベルに合わせたコース分け
- ・わかりやすいサイン(コース表示等)がほしい
- ・子どもが公園まで安全に来られるようにしたい
- ・歩いていても風景に変化のある園路にしたい …等

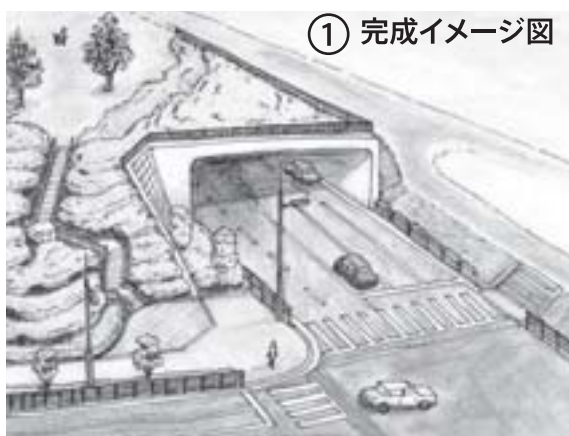
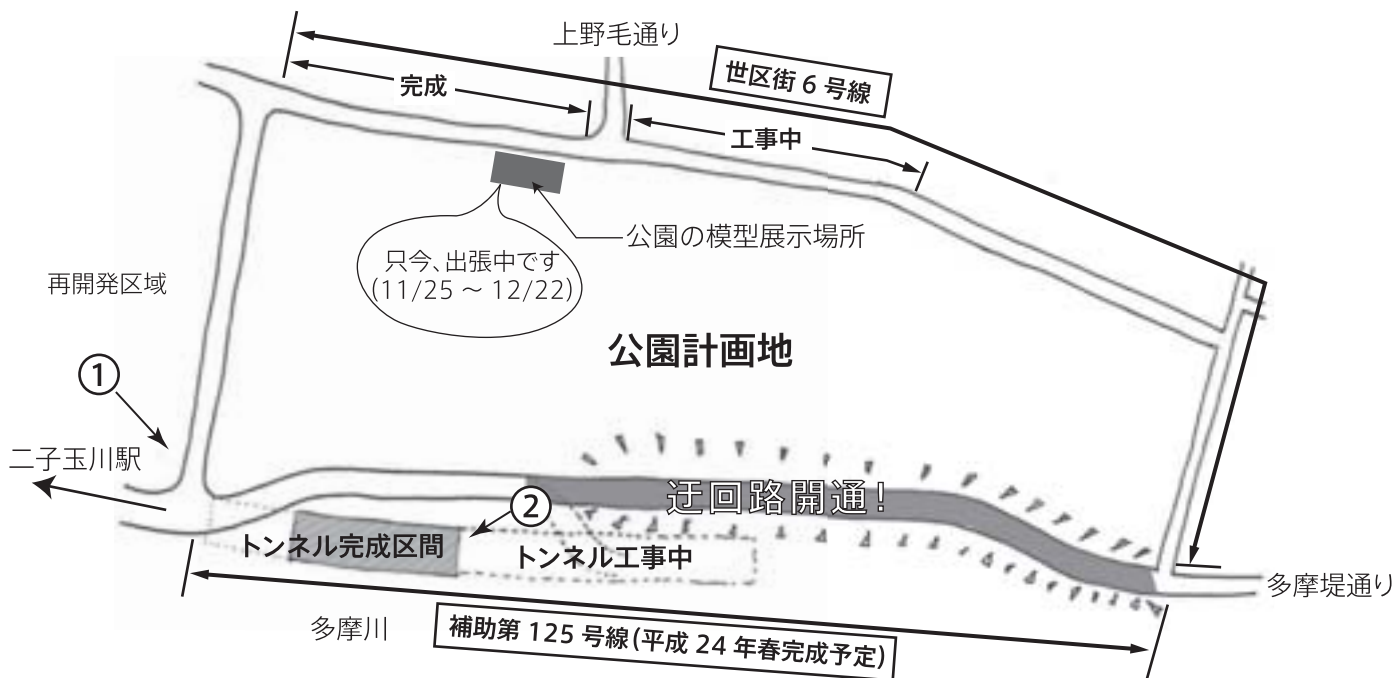


まとめ

- ・大人が1人でも気軽に心地よく利用できる公園のしつらえが必要。
- ・本を読む、寝ころぶ等の使い方に合わせた多様なベンチと配置の工夫が必要。
- ・富士山や多摩川などが眺められる場と歩きながらも風景の移り変わりを楽しめる空間がほしい。
- ・歩く人・走る人みんなに安全な園路空間の計画が必要。
- ・住民参加による植栽や、ベンチ等の維持管理がおこなえる機会がほしい。

公園外周の道路工事を進めています。

公園外周の道路を安全に通れる道路にするため、公園の整備とあわせて道路工事を進めています。工事中は何かとご不便をおかけするかと思いますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



コンクリートの壁をクレーンを使って、組立ていきます。



② 現在の状況

トンネルの開通は来年の秋頃です



小学校で公園の模型を展示しています。

公園予定地に展示している(仮称)二子玉川公園の模型を、現在、玉川小学校(11/25 ~ 12/8)、二子玉川小学校(12/9 ~ 22)へ出張展示しています。

小学校に展示して、子どもたちにアンケートもおこない、子どもたちに楽しく遊んでもらえる公園づくりをめざします。



※この写真は7月24日のワークショップで模型を見た時のものです。

発行者

世田谷区 生活拠点整備担当部 二子玉川施設整備課

〒154-8504

世田谷区世田谷4-21-27 区役所第3庁舎

電話 03-5432-2513

FAX 03-5432-3107



区制100周年(2032年)にみどり率33%の達成をめざします。